

## ・2021年日本写真映像専門学校卒業制作校内展のガイドライン

本ガイドラインは政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」(令和2年3月28日(令和2年5月4日変更)新型コロナウイルス感染症対策本部決定。以下「対処方針」という。)を踏まえ、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」(令和2年5月4日。以下「提言」という。)において示されたガイドライン作成の求めにし、展示会・見本市及び付帯イベントにおける新型コロナウイルス感染拡大予防策として実施すべき基本的事項を具体的に整理したものである。

(参照：一般社団法人 日本展示会協会 「展示会業界における COVID-19 感染拡大予防ガイドライン」)

### ○受付時

- ・受付場所を正門に受付を設置する。
- ・来場者の待機列管理のため、最低1m、できれば2mを目安に並べるよう、足元に床面シールなどで工夫。
- ・受付者はマスク着用・フェイスシールド・アクリル板などの遮蔽物の使用を徹底。
- ・来場者はマスク必着、校内正門受付時、検温と消毒の徹底。
- ・「大阪コロナ追跡システム」への推奨。

### ○校内禁止事項

飲食、一定内の間隔(2m以内)になる事

### ○会期中

- ・館内共用部の不特定多数が共有する設備や物品、ドアノブなど手かが触れる場所、高頻度接触部位(テーブル、椅子の背もたれ、ドアノブ、電気のスイッチ、電話、キーボード、タブレット、タッチパネル、蛇口、手すりなど)についての定期的な消毒と清掃
- ・館内ゴミ箱の撤収・庭のテーブルや校内における休憩所になり兼ねない什器の撤去、休憩所を設ける場合は張り紙などを置き、ソーシャルディスタンスを守れるよう工夫。
- ・差し入れのお断り(または手作り系のみのお断り)

### ○各学生のブースについて

ポर्टフォリオについては別の場所などにブースを設け、使い捨てのビニール手袋を配置し高頻度接触を避ける。

感想文ノートについては高頻度接触の可能性が見込まれるので、中止。

○今後の学校としてのイベント開催に向けて

学生の健康管理の徹底

- ・ 毎日の検温、作業ごとの手洗い、機材などの消毒
- ・ 定期的な換気（1時間に5分で十分）
- ・ 寝不足などによる免疫力低下を避ける。
- ・ 昼食中の私語を控える。

イベント開催において

- ・ 大阪府の追跡アプリの導入
- ・ 検温、消毒
- ・ 人数制限（観客および学生）
- ・ 3密を避ける。